

きらり

市立大町総合病院 広報誌
大町病院

vol.43
2022.10.1

ぜひ自由にお持ちください

特集 大町病院が支える発達支援

◆診療科紹介 腎臓内科

◆健康トピックス ワクチンと新型コロナについて

◆職場紹介 医事課

◆登録医紹介 平林メンタルクリニック



大町病院ホームページ

発達支援の取組みをご紹介します

大町病院が支える発達支援

発達支援とは、障害のある子どもやその可能性のある子どもに対し、個々の発達に応じた適切な支援や助言を行いながら、今の困りごとの解決と、将来の自立と社会参加を目指し支援をすることです。

当院では、心理師をはじめとした専門スタッフがお子さまやご家族との相談を通じて、悩みや不安の解消をお手伝いしています。今回は、当院が行う発達支援についてご紹介します。

心理師の役割



発達支援室での心理師の対応をご紹介します。

当院では現在2名の心理師で、お子さんや親御さんの相談に対応しています。

相談例

- 学校に行けない、気持ちのコントロールが苦手…
- 心の問題が体に影響している、友だち関係が…
- お子さんの対応に悩んでいる etc..

※相談内容は本当にさまざまです。



吉澤



田中

**一人ひとりの困り事に合わせた多様なアプローチを実践しています！
今回はそのほんの一部をご紹介します！**

箱庭療法・プレイセラピー



言葉で表現できない気持ちを遊びで表現！

ペアレント・トレーニング



小集団ではなく、個別での対応になることがあります。

カウンセリング



困り事の相談から考え方や行動変容の練習も！

発達・知能検査 得意・不得意を知るきっかけに！



**ご家庭だけで何とかしようと
されずに、まずはお気軽に
ご相談下さい。**



発達外来とは？

注意欠陥多動性障害（ADHD）、自閉スペクトラム症（ASD）、学習障害などの発達障害、不登校や心身症などに対応しています。

医師（常勤医2名、非常勤医2名）、看護師、臨床心理師、リハビリスタッフなどが連携して診療に当たっています。

- 健診などで『遅れがあるかも』と指摘された
- 落ち着きがなく、じっとしてられない
- 思い通りにならないと激しいかんしゃくをおこす
- 服や持ち物、食べ物に強いこだわりがある
- 他の子とうまく遊べない、関心がない
- 気になるくせを繰り返しおこなう
- 忘れ物が多い、整理整頓ができない
- 困ったことがあっても言えない
- 場の雰囲気を読めず、友達と喧嘩になってしまう
- 登校できない、したがない、登校前に調子が悪くなる
- 特定の分野の勉強（読字、書字、計算など）がとても苦手

これらは、お子さんの発達段階で自然に見られる可能性ももちろんあります。これらがみられたからといってすぐに発達障害が疑われるわけではありません。いくつも当てはまって、家庭の中や保育園・幼稚園・学校においてご本人やご家族、周りの人が困っている場合、支援の対象になる可能性があります。そんな時にご相談ください。



受診方法は？

1 電話で予約

初診は完全予約制です。
小児科外来にお電話ください。

病院代表 TEL 0261-22-0415 (小児科へ)

第2・4木曜日 午前

水・木・金曜日 午後

(曜日、時間は担当医師によって異なります。)

2 書類の提出

問診票など、記載していただく書類があります。
小児科外来窓口まで取りに来ていただき、受診の1～2週間前までにご提出ください。

3 検査

発達検査や知能検査を受けていない場合、先に検査を受けていただくことがあります。

4 受診当日

1～2時間ほどかかります。
最初に臨床心理師と面接していただく場合があります。
ご本人、ご家族への問診、診察を行います。
保育園・幼稚園・学校からの情報、発達検査や知能検査の結果なども踏まえ、ご本人への支援の方向性を考えていきます。

5 フォローアップ

定期的に診察があります。
必要に応じて保育・教育施設と連携しての環境調整、カウンセリングやリハビリの導入、症状によっては薬物療法を行います。

リハビリテーション科の役割



視線が合わない、
コミュニケーション
がとりにくい。



おすわり、
ハイハイ、
歩きはじめる
のが遅い。



ことばが
なかなか出ない、
増えない。



健やかに
成長して
ほしい

はじめて
のことが
苦手。

手先が不器用。
体の動かし方が
ぎこちない。

なんだか、
育てにくい気がする。

集団活動が
苦手。
かんしゃくが
強い。

理学療法士 PT

発達に応じた運動への
アプローチを行います。



作業療法士 OT

不器用さ、気持ちのコン
トロール、社会性などに
対し、アプローチを行いま
す。



言語聴覚士 ST

- ①言語評価、
- ②発達に応じた言語表
出・理解、
- ③滑舌、
- ④吃音などへの
アプローチを
行います。



リハビリ
テーション科
スタッフ



お子さんへの支援とともに、ご家族・関係する先生方との
相談、連携を大切にしています。まずは、ご相談ください。



巡回相談

年に数回、心理師と作業療法士が、市内の保育園・幼稚園を巡回しています。

- 保育相談
- 保護者面談
- 発達・知能検査
- 5歳児相談等を行っています。



市役所・保育園との連携もしています。

連携することのある関係機関

- 保育園・幼稚園、小中学校、児童相談所、
- 市町村の子育て支援課、
- 地域の療育施設、障がい者総合支援センター etc..



発達支援室 スタッフ



些細なことでもかまいません。お困りごとがございましたら、お気軽にお声かけ下さい。

診療科紹介



腎臓内科

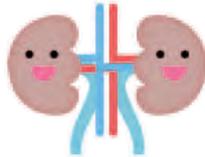
当院は急性期から在宅まで対応している大北医療圏の基幹病院の一つです。各診療科では患者さんに寄り添った医療を実践するとともに、専門的な知識のある医療スタッフが活躍しています。

ここでは各診療科の紹介と病気の予防方法などをお伝えします。

腎臓は“からだの健康を維持する”大切な臓器です

腎臓内科部長 新津 義文

腎臓は、そらまめのような形をした握りこぶしくらいの大きさの臓器で、腰の少し上の背中側に背骨をはさんで左右に1つずつ（2つ）あります。腎臓は血液をろ過して老廃物や余分な塩分を尿として体の外へ排出してくれます。また、体に必要なものは再吸収し、体内に留める働きをしています。



体にとって大切な臓器である腎臓の病気には、炎症によって引き起こされる腎炎と、糖尿病などの全身の病気により糸球体に障害を起こすものがあります。腎臓の機能はいったん低下すると、もとに戻りにくいことが知られており、尿による老廃物の排泄機能の低下やからだ全体の調節機能低下、腎臓から出るホルモン分泌の悪化の結果、蛋白尿や血尿、脂質異常症（高脂血症）、むくみや倦怠感などの症

状が現れます。

腎臓内科では、蛋白尿・血尿、ネフローゼ症候群をはじめとする糸球体腎炎や間質性腎炎、急性腎障害（急性腎不全）、慢性腎臓病（慢性腎不全）、本態性高血圧・二次性高血圧、糖尿病性腎症、自己免疫性疾患による腎障害、多発性嚢胞腎などの遺伝性腎疾患に対する診断・治療、そして血液透析による治療を行っています。

受診には予約が必要ですが、「最近、尿の色が変だと感じる」「体がだるくて、疲れが抜けない」など些細なことでも気になることがあれば、お気軽にご相談ください。

腎臓の病気は「早期発見・早期治療」がとても重要です。毎日の生活習慣を改善するとともに、健康診断を受けて日頃から自分自身の健康状態をチェックしましょう。

医師紹介

私が内科専門分野として、腎臓病や血液の病気などを選んだ理由は、自分の中でその患者さんの診断から治療までが完結するからです。私が、腎臓病の患者さんを診たら、自分で腎生検を行って、診断を付け、自分で治療を行い、治癒を目指します。治癒ができない場合には、腎機能が悪化しないよう治療を行います。腎機能が悪化して血液透析などが必要となった場合には、自分で内シャント造設術などの手術を行って、血液透析の準備をして、透析を導入します。血液透析後もできる限り自分で診るようにしています。

そして、私は、以下のことを心がけています。

当院のような地域の病院で最も必要な内科医は「総合内科医」です。そのため、私としては腎臓病ばかりではなく、患者さんの全体像を診るよう心がけており、他の疾患が合併していても、自分の専門分野以外も診療できるように努力しています。たとえ、疾患が見つからなくとも、患者さんの病んでいる事に対処するような医療を行い、もし自分の専門外の病気などがあれば、専門医に紹介するか、その専門医の助けを借り、自分の限界をわきまえつつ、自ら診断・治療を行うように努力しています。



新津 義文 医師

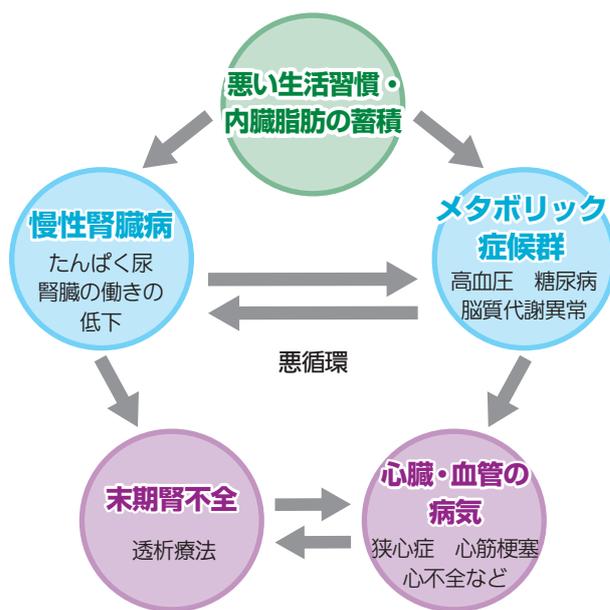
慢性腎臓病（CKD）と生活習慣

慢性腎臓病（CKD：Chronic Kidney Diseaseの略）とは、腎障害を示す所見や腎機能低下が慢性的に続く状態で、進行すると腎不全となって、人工透析や腎臓移植を受けなければ生きられなくなってしまいます。

CKDの患者は年々増えており、脳卒中や心筋梗塞などの心血管疾患になりやすいということが明らかになっています。



毎日の食事や栄養に関する不安や疑問を抱えている方や、生活習慣病予防のために、患者さん一人一人に対して、管理栄養士が食事内容の提案やアドバイスを行います。



生活習慣と病気の関係

CKDの発症には肥満、運動不足、飲酒、喫煙、ストレスなどの生活習慣が大きく関与しているといわれています。

特に毎日の食事は大切です。「バランスよく食べる」「野菜をたくさん摂る」「塩分・脂肪の摂りすぎに注意する」を心がけ、毎日の食事を見直してみましょう。

透析療法



腎臓がほとんど機能しない末期腎不全になると、腎代替療法を受ける必要性が高くなります。腎代替療法には、透析療法と腎移植がありますが、当院では透析療法のうち人工腎臓（ダイアライザー）を利用する「血液透析」を行っています。血液透析は週に2～3回、1回あたり4～5時間かけて、身体の外に血液を取り出し、血液中の老廃物や余分な水分を取り除いた後、再び体内に戻します。

当院の人工透析室には現在29床あり、月・水・金曜日は【8:30～13:30/17:00～22:00】火・木・土曜日は【8:30～13:30/13:00～17:00】の時間帯で透析治療が行われています。

人工透析室では患者さんの負担をできるだけ軽減できるように、専門スタッフが患者さんに寄り添った治療を心がけています。

ワクチンと新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) について

市立大町総合病院 内科 笹澤 裕樹

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、毎日のように耳にするようになった「ワクチン」。現在、国内外には多くのワクチンが存在していますが、その効果や性質は様々です。

今回は新型コロナウイルス感染症のワクチンに加え、ここ数年大流行のないインフルエンザのワクチン、そしてワクチンの正しい情報収集についてお話します。



ワクチンは重症化予防に有効です！

新型コロナウイルス感染症（COVID-19、コロナ）が世界的に流行するようになってから3年近くが経とうとしています。当初は未知の感染症で有効な治療法・予防薬もなく、感染対策を行いながらおびえるしかありませんでした。

しかし、かつてないほど急速に学術的知見が得られ、治療薬やワクチンを含む予防法が確立されてきました。特にワクチンについては、COVID-19発生から1年ほどで実用化され、これも歴史に類を見ないほど急速に接種が行われるようになりました。現在、国内で承認されているワクチンは5種類あります（表1）。ファイザー、モデルナの名前で知られるmRNAワクチンは当初発症予防効果が95%以上という驚異的な効果がありました（比較としてインフルエンザワクチンは、年齢によりますが30-50%程です）。

一方、敵もただではおらず、アルファ株、デルタ株、オミクロン株と変異を繰り返しています。それに伴

いワクチンの発症予防効果は徐々に低下し、現在はワクチン接種後でも発症することが珍しくなくなって来ています。

しかし、ワクチンの最も大きな効果は、**重症化予防効果**にあります。コロナになってしまった場合でも重症の肺炎にならず重症化しない、入院・集中治療室入室を防ぐという効果は、発症予防効果と比べ保たれていることがわかっています。この考え方は、毎年秋に接種するインフルエンザワクチンと同様です（「インフルエンザワクチンを打ったけどインフルエンザにかかってしまったのもうワクチンを打たない」というのはナンセンスで、実はインフルエンザワクチンの真価は重症化予防にあります）。この点から、年齢に応じ勧められているコロナワクチンの接種回数を確実に受けておくことが重要です。9月～10月以降にはファイザー、モデルナのワクチンでオミクロン株対応のワクチンが使用できるようになる見込みです。

表1 日本国内で承認されている新型コロナワクチンの特徴

製品名	コミナティ	スパイクバックス	ヌバキソビット	パキセプリア	ジェコビデン
メーカー	ファイザー	モデルナジャパン	ノバックス 武田薬品工業	アストラゼネカ	ヤンセンファーマ
種類	mRNAワクチン		組換え蛋白ワクチン	ウイルスベクターワクチン	
接種年齢	5歳以上	12歳以上	12歳以上	18歳以上	18歳以上
初回免疫	2回	2回	2回	2回	1回
追加接種	12歳以上	18歳以上	18歳以上	—	18歳以上
4回目接種	可能	可能	—	—	—
貯蔵	冷凍(超低温)	冷凍(超低温)	冷蔵	冷蔵	冷蔵
特徴	実用化された初のmRNAワクチン 世界で最も広く使用されている 発熱等の有害事象が特に若年者で 出やすいが、小児では少ない 効果が高いがアレルギーが出る人がいる		mRNAワクチンと比較して有害事象が少ない アナフィラキシー等でmRNAワクチンを使用しにくい人で使用可能	mRNAワクチンと比べ有効性が低い 2回目のほうが有害事象が減少する 血栓症のリスクから40歳未満には積極的には推奨されない	公費負担がされない オミクロン株への有効性はファイザーの3回目接種と同等 血栓症のリスク

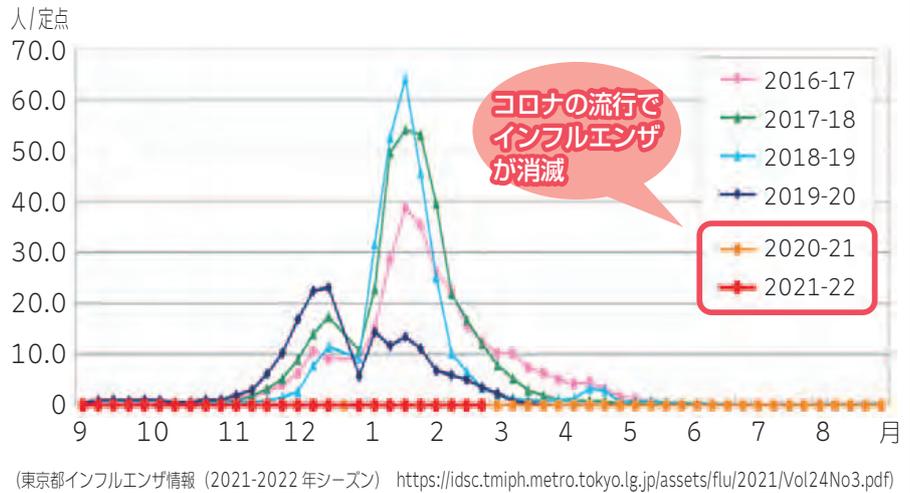
(日本感染症学会 ワクチン委員会・COVID-19 ワクチン・タスクフォース COVID-19 ワクチンに関する提言(第5版)などを参照して作成)

今年インフルエンザが流行する可能性も？

過去2シーズンは、徹底したマスク着用・手指衛生の効果か、インフルエンザの流行がほぼありませんでした（図1）。しかし今年は状況が異なります。冬を先取りしている南半球（オーストラリア）からは、2022年4月以降に例年にならぬインフルエンザの流行が報告されており、日本でも6月に東京の小学校でインフルエンザが流行し学級閉鎖が報告されました。過去2シーズン流行

がなかったということは、その分インフルエンザへの免疫を持っている人が社会全体として減っているということであり、一度流行が起こると大きな流行となってしまう懸念があります。インフルエンザワクチンについても接種を行うことが、学会から推奨されています。とりわけインフルエンザの重症化リスクの高い65歳以上の方、5歳未満の小児、基礎疾患を有する人では、接種を強くおすすめします。

図1 インフルエンザ定点当たりの患者報告数（東京都）



日本感染症学会 提言

2022-2023年シーズンのインフルエンザ対策について（一般の方々へ）

https://www.kansensho.or.jp/modules/guidelines/index.php?content_id=46



正しい情報でワクチン接種を検討しましょう

最後にお願いしたいことは、怪しい情報、デマに惑わされないように気を付けて頂きたいということです。誰もがSNSやYoutubeなどで情報発信ができる時代ですが、「〇〇という人がこう言っているらしいよ」「△△にこう発表されたらしい」というように一見それらしいが情報源が不確実、信頼できない情報があふれています。更に悪いことに、「自称専門家」で声の大きい人が「コロナワクチンは危険」「コロナはただのかぜ」と情報発信をしていることです。

まともな専門家は情報源（通常は学術論文など）を明示した上でわかりやすく情報を伝えることが役割であり、Youtubeでデマを垂れ流すことが仕事ではありません。娯楽としてSNSなどを楽しむことは良いですが、特に医学的判断を行うための情報源として活用することはお勧めできません。以下にコロナ関連で信頼できる情報源の一例をお示しますので、ぜひご覧になってください。

信頼できる情報源の一例

- ① お薬 Q&A ~Fizz Drug Information~
<https://www.fizz-di.jp/archives/1078840555.html>
- ② 山中伸弥による新型コロナウイルス情報発信
<https://www.covid19-yamanaka.com/index.html>
- ③ Yahoo! JAPAN ニュース 忽那賢志先生のページ
<https://news.yahoo.co.jp/byline/kutsunasatoshi>

①



②



③



職場紹介

病院には様々な部署があり、それぞれの専門スタッフが患者さまのために日々働いています。



ここでは各部署にスポットを当てて仕事内容などをご紹介します。

医事課

当院の医事課は、事務部に所属し外来係、入院係、医療支援系の3係から構成されています。外来係は主に外来患者さんの受付（初診、再診、予約、書類等）及び案内、外来医療費の計算及び保険請求等の業務を、入院係は入退院の手続及び案内、入院医療費の計算及び保険請求、DPC 病名のコーディング、施設基準の届出等の業務を、また医療支援係は医師事務作業補助者として、診断書等の文書作成補助、診療記録への代行入力、院内がん登録等の業務を担っています。

医事課の業務は裏方の仕事ではありますが、専門性が高く非常にやりがいのある仕事です。直接的に医療を提供することは出来ませんが、チーム医療の一員として活躍することができます。また、近年では病院における医事課の存在意義も大きく変化してきており、これまでの業務だけではなく、病院の経営に関わる分析や企画、提案等の業務も必要とされてきています。



医療保険制度の特徴

わが国の保険医療制度の特徴は、下記の3点に集約されます。

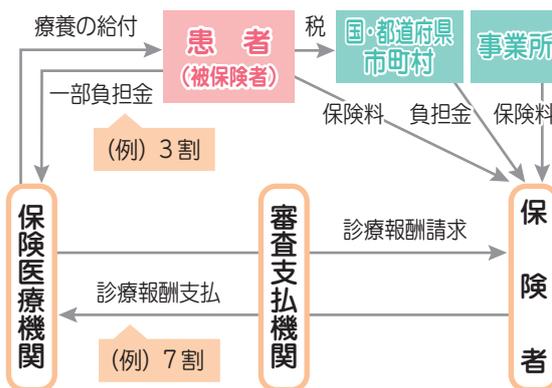
国民皆保険制度：すべての国民が何らかの公的医療保険に加入している。

現物給付制度：医療行為（現物）が先に行われ、費用は保険者から医療機関へ事後に支払われる。

フリーアクセス：自らの意思により、自由に医療機関を選ぶことができる。



保険診療の仕組み



※厚生労働省保険局医療課医療指導監査室 資料より抜粋

患者さんは、保険医療機関の窓口で一部負担金を支払い、残りの費用については、保険者から審査支払機関を通じ、保険医療機関に支払われることになります。

登録医の紹介

登録医とは、患者に対して一貫性のある医療を提供できるように協力体制をとっていただける地域の先生方です。

池田町

平林メンタルクリニック



院長 多田 龍右 医師

医師を目指した動機は？

60年も昔の話、高3の秋も深まった頃、職員室に呼び出された。さて、別に悪い事をした覚えもないし、「行き先決めたか？」「はあ、まだです」「何しとる、希望は？」「いや特に」「勤め人には向きそうもないし…医者になれ」

高校生活2年半、勉強にも身が入らずながら成績はそこそこだったので、そんな事で決まったような。そんな時代もありました。

平林メンタルクリニック

所在地／北安曇郡池田町池田2463-3

電話／0261-61-1577

診療科目／心療内科、精神科

診療日／火曜、木曜、金曜、土曜（午前のみ）

診療時間／午前 9:00～12:00

午後 14:00～17:00



開業したきっかけは？

だいたい後期高齢者になってからの開業なんか普通しますか？そろそろ楽隠居の歳なのに！故平林先生が急逝され、クリニックの存続の危機、「あっしにゃ関わりのねえこって」という訳にもいかず一時お預かりのつもりで引き受けました。できれば働き盛りのドクターにやってもらいたいところです。ほんと！

地域の皆さんへ一言お願いします。

とはいえしばらくは仕方ありません。医者生活もあと？年、くたばらない程度には頑張ってみようかと思っています。これでも少々ならまだお役に立てるかと思えます。よろしく。



2022年10月1日

市立大町総合病院 外来診療表

休診情報はこちら



- 受付時間 8:00~11:30 ■ 休診日 土曜日・日曜日・祝日
- 診療時間 9:00~17:15 ※ 診療科によって、受付時間・診療時間及び休診日が異なる場合があります。

診療科	受付・診療時間	月	火	水	木	金		
総合診療科(初診外来)	午前	—	笹澤 裕樹 / 関口 健二 ☆	生井 宏幸 / 菊地 一平	金子 一明 / 福里 那波	西川 葵 / 鎌倉 健人	鳥居 旬 / 菊地 祥子	
救急外来	午後	—	担当医師	担当医師	担当医師	担当医師	菊地 祥子	
内科	一般外来	午前	【予約制】 中澤 勇一 ☆	笹澤 裕樹 / 関口 健二 ☆	生井 宏幸	鳥居 旬 / 熊谷 美恵子 ☆	金子 一明	
		午後	【予約制】 金子 一明 / 鎌倉 健人		縣 翔子 / 西川 葵	菊地 一平	福里 那波	
	専門外来	午後	【予約制】	太田 久彦 (禁煙外来)	鳥居 旬 (緩和ケア外来) 笹澤 裕樹 (ワクチン渡航外来)		担当医師 (第1-3週) (ものわずれ外来)	
呼吸器・アレルギー内科	午前	【予約制】 藤本 圭作 / 小林 孝至 ☆ (隔週)		曾根原 圭 ☆		藤本 圭作		
循環器内科	午前	【予約制】 南澤 匡俊 ☆	大淵 信久	門田 真 ☆	金井 将史 ☆	加藤 太門 ☆		
消化器内科	午前	【予約制】			小林 健二			
胃腸内科、血液内科	—	【予約制】 新津 義文	新津 義文	新津 義文				
糖尿病・内分泌内科	—	【予約制】	森 淳一郎 ☆ (第1・3・5週)		関戸 真志 ☆			
漢方・リウマチ科	午前	【予約制】		北原 英幸	北原 英幸			
	午後	【予約制】			北原 英幸			
神経内科	午前	【予約制】				田尻 正輝 ☆		
	午後	【予約制】 飯島 昭二 ☆						
小児科	一般外来	午前	—	松崎 聡	草刈 麻衣	松崎 聡	金井 鞠子 ☆	草刈 麻衣
	予防接種外来	午後	【予約制】	草刈 麻衣	松崎 聡			
	乳児健診外来	午後	【予約制】					松崎 聡 (第2週) 草刈 麻衣 (第4週)
	発達外来 慢性疾患外来	午前	【予約制】				平林 伸一 (第2・4週)	
午後		【予約制】	草刈 麻衣	松崎 聡	草刈 麻衣	小田切 祐一 (第1・3週) 平林 伸一 (第2・4週) 草刈 麻衣 (第2・4・5週)	松崎 聡	
外科	初診外来	午前	—	平賀 理佐子 (受付10:00まで)	高木 哲	平賀 理佐子	平賀 理佐子	平賀 理佐子 (受付10:00まで)
	一般外来	午前	【予約制】	高木 哲	高木 哲 / 平賀 理佐子	高木 哲 / 平賀 理佐子	高木 哲 / 平賀 理佐子	高木 哲
		午後	【予約制】		担当医師	担当医師		
	乳腺外来	午後	【予約制】		小池 毅男			
心臓血管外来	午後	【予約制】					信大医師 ☆	
整形外科	午前	(受付10:30まで)	鎌倉 貞夫 / 金子 稔	伊藤 仁	鎌倉 貞夫	伊藤 / 金子 稔	信大医師 ☆	
脳神経外科	一般外来	午前	—	青木 俊樹		青木 俊樹	信大医師 ☆	青木 俊樹
		午後	—	青木 俊樹 【予約制】	青木 俊樹 (受付15:00まで)	青木 俊樹 【予約制】		
	頭痛外来	午後	【予約制】				青木 俊樹	
皮膚科	午前	—		信大医師 ☆	信大医師 ☆	信大医師 ☆		
泌尿器科	午前	—	永井 崇 / 野口 渉	永井 崇 (受付10:30まで)	野口 渉 (受付10:30まで)	永井 崇	野口 渉	
	午後	【予約制】		井上 義博 (第2・4週)				
産婦人科	午前	—	日比 絵里菜 (婦人科のみ)	深松 義人 (婦人科のみ)	(助産師外来)	日比 絵里菜 (婦人科のみ)	日比 絵里菜 (婦人科のみ)	
	午後	【予約制】	日比 絵里菜 (婦人科のみ)	深松 義人 (婦人科のみ)	(助産師外来)	日比 絵里菜 (婦人科のみ)	日比 絵里菜 (婦人科のみ)	
眼科	午前	【予約制】	平野 隆雄 ☆		高橋 良彰 ☆		柿原 伸次 ☆	
耳鼻咽喉科	午後	(診療14:00から)			信大医師 ☆ (受付15:30まで)			
形成外科	午前	(診療09:30から)			信大医師 ☆ (受付10:30まで)			
特殊歯科・口腔外科	—	【予約制】	小山 吉人	小山 吉人	小山 吉人	小山 吉人	小山 吉人	

- 医師名に記されている☆印は、派遣医師となります。
- 受付時間外は、あらかじめ電話にてお問い合わせください。
- 予約の変更等は、15時から17時に各外来へお問い合わせください。
- 診察券は、全科共通です。再発行（紛失等）は、有料となります。
- 再来受付機は、保険証を3か月以上ご提示されていない場合はご利用できません。受付の際は、「④外来受付」にお越しください。

理念

私たちは、地域に密着した温かく誠実な医療を実践します。

基本方針

1. 市民の健康増進、疾病予防に努めます
2. 地域包括ケアシステムの中心を担う病院として、医療・介護・福祉の円滑な連携を推進します。
3. 市民の皆さんが安心して暮らしていける医療機能の整備・連携を図ります。
4. 公共性を確保し、合理的で健全な病院経営を行います。

市立大町総合病院
OMACHI MUNICIPAL GENERAL HOSPITAL

広報誌 きらり大町病院

■ 発行 市立大町総合病院 ■ 編集 市立大町総合病院 広報委員会
〒398-0002 長野県大町市大町 3130 番地

TEL 0261-22-0415 (代) URL <https://www.omachi-hospital.jp/>
e-mail hospital@hsp.city.omachi.nagano.jp